



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

<https://osaka.seikatsuclub.coop/>

TEL. 072-641-5547

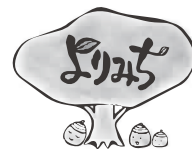
12月度実績報告(11/21~12/20)  
 ◎組合員数 19,846人 (12/20現在)  
 加入 163人  
 脱退 258人  
 ◎供給高 367,754千円 (計画比 95.1%)  
 (前年比 114.4%)  
 ◎一人当たり利用高 18,471円 (前年比 111.8%)

発行/生活クラブ生協大阪理事会 編集/広報委員会 茨木市清水1丁目21番4号



## 「居場所 よりみち」

### どんな世代も気軽に立ち寄る場に



多世代と一緒に「大きな栗の木のうで」♪

昨年1月末にコロナの影響で臨時閉所しましたが、3月に再開。春休み・夏休みにはマジックショーやペットボトル工作など、子どもも楽しめる企画を実施し、たくさんの親子でにぎわいました。

春・秋開催のバザーは地域の人たちの関心も高く、毎回、心待ちにされています。物品提供と購入、どちらも楽しまれ、つながりが一気に広がりました。日々の企画も定着し、「大人の修学旅行」「ペン習字」「ウクレレ」「レシピ教えて」などはリピーター

ができました。子育てひろば「ひらひら」も月に1回開催され、親子の参加者が広がっています。よりみちでの過ごし方もさまざまです。たまたま居合わせた人とおしゃべりが弾んだり、一緒にトランプをしたり、得意なことを披露したり教えたり。親子で来て、お母さんがペン習字などをする間、子どもはスタンプと遊び、それぞれ違うことで楽しく過ごすごこともあります。子どもから若い人、高齢者まで皆が交流できる、それもよりみちの大きな特長です。

2022年11月28日、「居場所よりみち」は2周年を迎えました。この1年間で124日間運営し、のべ666人がよりみちを訪れました。2021年11月28日から1年間で、その中には、赤ちゃんから高齢の方までいろいろな人がいます。よりみちが目標としている「多世代交流」も実現でき、大きく成長しました。



興味深い解説が人気の「大人の修学旅行」

スタッフやボランティアは、認知症サポーター養成講座や救命救急講習を受けてスキルアップ



↑山あり谷ありの「人生ゲーム」

夏休み企画→「シャボン玉とぼさう!」



正田洋子

し、やりたいことを企画に生かしています。また、よりみち体験会を実施し、新たにボランティアが2人増えました。

香里ブロック理事や地区委員と連携して、地区総会など組合員活動での利用もすすめています。また、地域包括支援センター主導の居場所ネットワークづくりにも参画し始めました。

さて3年目、さらに地域の人とつながり笑顔でいっぱい地域になるよう活動していきたい。機会がありましたら、ぜひ、よりみちにお立ち寄りください。そして、一緒に居場所をつくりませんか。

(香里ブロック居場所づくり部会 正田洋子)

#### 今月の紙面

- 一緒に活動しよう 専門委員会&部会 「香里ブロック居場所づくり部会」 ..... 2
- 「託児リーダー部会」 ..... 3
- 「農業体験連絡会」 ..... 4
- 伊賀有機収穫感謝祭 ..... 5
- 「よやくる」消費材の紹介 やさいBOX ..... 6
- 「でんきを変える、でんきで変わる」 おすすめ3品 ..... 7
- エッコロ共済 産直春のつどい ブックエンド 「生活と自治」 理事会報告 つぶやき ..... 8

活動に関心のある方は、072-641-5547  
【組織運営課】までお問合せください。



## 一緒に活動しよう 託児リーダー部会

### 学び合い、育ちあう…託児活動は「とも育ち」

小さな子どもがいる組合員が、活動(会議・企画・学習会など)参加の際にじっくり取り組むために利用できる生活クラブ大阪独自の託児システムがあります。「子ども・保護者・関わる大人たち」が、学び合い、育ちあうことを目指した『とも育ち』の理念の元に託児活動を行っています。活動に携わるのは、託児スタッフに登録した組合員です。

毎月一回、より安心して安全な託児のための点検・検討・共有をするために各ブロック託児リーダーが集まっ

ています。託児スタッフとしての活動に必要な研修も準備し、皆で確認し合いより良い託児を行っています。

現在、託児リーダー・スタッフが足りません。一緒に子ども、親子に関わる活動をしませんか？

(託児リーダー部会 横井和子)



11/26 託児リーダー部会 ドーンセンター  
参加:26人

岩城敏之氏 子育て講演会

### 「笑ってまなぶ子育て」～乳幼児期から小学生までの子育てのヒント～

京都府宇治市でおもちゃのお店を営みながら、おもちゃや絵本を使って子どもの主体性を育てる子育てを提唱している岩城敏之さんを招き、子育てのヒントを学ぶための講演会を開催しました。土曜日開催にしたところ、夫婦での参加があったほか、子どもを託児に預けた方や子育て支援に関わっている組合員などたくさんの参加がありました。

初めは、岩城さんおすすめの子どもの遊ぶカードゲームです。グループに分かれて頭を使いながら、でもちょっと勝ち負けがあり楽しく遊びました。それから、岩城さんの軽快な子育てのお話。参加した組合員はメモを取りながら聞いていました。

#### 《お話のポイント》

- ◇ 遊びで頭と体を使うことがポイント。カードゲームもその一例。
- ◇ いいお母さんでいなきゃ、と思うとしんどい。ドジも失敗も当たり前。
- ◇ 1人で子育てせず、「ヘルプ」と言うこと。いろんな人に助けをもらって。
- ◇ 人は十人十色。与えられた能力を使う。平均点から減点しない。
- ◇ 主体性を育てる。主体性とは、するかどうかも、何をするか自分で決めること。
- ◇ 危ないことは安全に経験させることが大事。
- ◇ お友達とのトラブルは、何がしたかったか、言語化する、解決のメニューを増やす。

質疑応答では、子どもの発達の悩み、幼稚園での様子などリアルな悩みが出され、みんな悩みながら子育てをしていることがわかりました。その場で解決はできませんが、悩みを共有する機会を持つことができました。

(エコロ委員会 寺田由加)



「あの人の持ち札は何かな？」カードゲームを体験。(奥が岩城さん)



笑いも織り交ぜたお話に皆引き込まれました。

活動に関心のある方は、072-641-5547  
【組織運営課】までお問合せください。



## 一緒に活動しよう 専門委員会・部会紹介

## 香里ブロック居場所づくり部会

### 笑顔いっぱいの地域づくり、一緒にしませんか？

地域づくりを進める私たちの部会は、誰でも気軽に立ち寄って自分を生かしながらかつおこせる居場所よりみちを枚方市香里ヶ丘で運営しています。目標は「住みやすい地域づくり」。

よりみちの前を通ると、いつもにぎやかな笑い声が聞こえてきます。居場所を運営しているのは、スタッフ5人とボランティア14人。利用者さんの笑顔が見たくて、みんなで企画を練っています。利用者に寄り添って話を聞く人、旅行ガイドやアロマセラピーなどの資格や趣味を活かす人、絵本の読み聞かせをする人、メンバーそれぞれが皆持ち味を發揮して、自分の居場所として楽しく活動しています。

よりみちは自主運営しています。家賃や光熱費などはエコロ共済掛金から助成を受けていますが、活動するための費用を確保するためバザーなどを実施しています。バザーは地域の方にも評判よく、とても喜ばれています。

一緒によりみちを、地域をつくっていきませんか？



「よりみち」  
Instagram



「よりみち」の  
スタッフ・ボランティア大募集中！  
お問い合わせは、組織運営課 吉田  
(072-641-5547)まで

(※開所日は毎週月・水、第2金午後、第3土です。)

### 4つのテーマでよりみち2周年ありがとう企画

11月28日から年末まで2周年企画を4つ実施し、初日にお祝いに来てくれた人、放課後に遊びに来た小学生、クリスマスの飾りを作りに来た人などいろんな人に楽しんでもらいました。

#### テーマ① 「よりみちのいままで」

2017年に生活クラブ生協大阪の福祉政策で掲げられた「居場所づくり」を開始してから今までの年表を掲示。来た人への時期に初めて来たのか振り返ってもらい、気になったイベントを聞いてみました。



#### テーマ② 「うれしいこと集まれ！」

うれしかったことをどんぐりメモに記入してもらい、壁にはりました。「妹から送られてきた蟹を「よりみち」がうれいことといっぱい孫と一緒に食べた」「しよっきあらいをしてほめられた」「よりみちのみんなと知り合えた」…。読んでほっこり、心からあたたまりました。

#### テーマ③ 「クイズにチャレンジ」

よりみちの中と外のヒントをじっくり見てもらいました。年明けに答え合わせに来てくれた人には、ささやかなプレゼントを渡しました。



縦・横・斜めのうち2列並ぶと当たり！

#### テーマ④ 「ストラックアウト」

プレゼントを狙ったみんなの集中力には驚きました。

この2年間でいろんな人に出会い、たくさん笑って話して聞いて、つながりが広がりました。これからも、いつ来ても誰かいて地域の人とつながれて、みんなの役に立てる居場所として年表を伸ばしていきます。そして、どんぐりメモに書けるようなうれしいことがいっぱいありますように。

(香里ブロック居場所づくり部会 正田洋子)



# 伊賀有機 収穫感謝祭

今年の作物の無事の収穫を、作物を作っている人とそれを食べる人とでお祝いするお祭りです。お米も野菜も伊賀有機農産のふるまいによるものです。参加者全員で感謝の気持ちで分け合っていました。

12/6  
参加:67人



毎年トコロがお出迎え

やさい BOX でお馴染みの伊賀有機農産供給センターで、3年ぶりの収穫感謝祭です。毎年大人気のお祭りで、今年も応募者多数の中から抽選で 67 人が大阪から参加しました。会場では、生産農家の人たちが朝早くから作業中。薪で火を起し、あちこちの大鍋で調理が進む様子は壮観です。

●10 時…鶏の解体が始まりました。さっきまでその辺を歩き回っていた鶏です。見学者は 20 人余り。見守る子どもたちの表情は真剣でした。生産者のメッセージ『生きることは食べること』『解体を知るとは、生き抜く力になるはず』を、きちんと受け取れたのではないのでしょうか。

●11 時…収穫体験です。広々とした畑には立派な野菜たちが控えています。大根、人参、キャベツ、アレッタ、ラディッシュなど生産者が収穫のコツや豆知識を教えてください。

●12 時…いよいよ食事タイムです。大量のトマトが投入された野菜カレー、リゾット、おこわ、その他手作りの総菜や漬物がずらりと並んでいます。熱々の焼き鶏、焼き野菜とウインナー。味付けはシンプルに塩で。ビールや日本酒も。のんびりと過ごす 2 時間の間にはジャンベの演奏もありました。「農魂」猪木や青虫などに扮した生産者達は会場内を闊歩。生産者の瀬古さんは畑ラジオで実況放送。子どもたちは、トラクターの試乗体験、ジップライン、藁のプールなどで楽しめます。しめ縄、リース作りのコーナーもありました。

●14 時…干し草ロール転がしゲーム。優勝賞品はみかん一箱!

今年のテーマは「畑の SHGs17 項目」。中でも一番は、性情の「いただきます」をやめてその意味を考えてみようでした。確かに…。農作物や動物の命を「いただいて」生きていることに、毎食きちんと感謝したいと思いました。

明るく元気に頑張っている人たちがここにあります。私たち組合員は、食べ続けることが応援です。やさい BOX でつながりましょう。

伊賀有機、ブラボー! (消費材委員会 中島佐和子)



鶏の解体



大鍋で調理



やさいの収穫



ジャンベの演奏



手作りの遊具



“農魂”猪木

〈Sustainable HATAKE Goals  
(持続可能なはたけ目標)17項目)より  
3: 菌を育てよう  
10: 野生動物とうまいことやろう  
12: いただきますをやめてみよう

活動に関心のある方は、072-641-5547  
【組織運営課】までお問合せください。

一緒に活動しよう



## 農業体験連絡会

農業体験は、枚方市藤阪(香里ブロック)と高槻市郡家(茨木ブロック)の2か所で、全ブロックから参加者が集って活動しています。毎年2月~6月頃にかけて体験会などを行って新しいメンバーを募っています。また、年に2回農体だよりを発行して、畑や田んぼの様子をお知らせしています。

組合員の皆さんが、土に親しみ、お米や野菜を作る体験を通して、大地の恵みをいただくありがたさを実感できる活動です。

(高槻農業体験委員 池辺尚代)

活動フィールドは JR 学研都市線藤阪駅から徒歩 5 分の所にあります。里山保全地区のすぐ近くの自然豊かな広いフィールドです。

13 年前に田んぼ 2 面で始まりましたが、2 年目からは 1 面は田んぼ、1 面は畑に。田んぼは稲作と玉ねぎ栽培の二毛作を基本の活動にしています。



ズッキーニが大きくなったかな?



稲刈り!

畑では、季節ごとに収穫できるものを植え、活動に来るたびに収穫の喜びをメンバーと分かち合っています。野菜が苦手でも活動で収穫した

野菜を食べることがきっかけで食べられるようになった子もいます。

母子参加が多いですが、お父さんたちが参加すると今までさわった事のない鍬や鋤を使い、畑を耕し、畝を作り、土との触れ合いを楽しんでいます。子どもたちは普段の生活では見慣れない虫を見つけては、「なんか虫おっつー。あ! カエルやー」と賑やかな声が響きます。出来るだけ、虫駆除の農薬や化学肥料は使わずに行っている農業体験では様々な種類の虫がいます。農薬を使わない田んぼなので、毎年黄金色の田んぼにアキアカネの群れが見られるのも自慢です。家族で楽しめる農業体験活動です。



収穫したワラでしめ縄づくり

出来るだけ、虫駆除の農薬や化学肥料は使わずに行っている農業体験では様々な種類の虫がいます。農薬を使わない田んぼなので、毎年黄金色の田んぼにアキアカネの群れが見られるのも自慢です。家族で楽しめる農業体験活動です。

(藤阪農業体験委員 西村理恵 藤本尚美)



## 高槻



↑ 畑を整地して大根の種まき



一列に並んでみんなで田植え

昨年 6 月に 3 年ぶりに生き物観察会を開催し、11 月には収穫感謝祭を行うことが出来ました。収穫感謝祭では、畑で新米を羽釜で炊き、生活クラブの漬物とふりかけでおいしい炊き立てご飯に舌鼓を打ちました。

また、今年度は前年初めて植えた早生(わせ)玉ねぎを収穫しました。例年は中手(なかて)のみ。早生玉ねぎは、4~5 月に収穫できるので、長雨からベト病になる心配がなく、新

玉ねぎ特有の甘みがありおいしいです。4 月に登録メンバー以外の収穫体験を企画し、とても好評でした。参加者は大きな玉ねぎに驚いて喜んで収穫し、その参加者の中から希望者が今年度新規のメンバーになりました。23 年度も早生玉ねぎの収穫体験を企画する予定です。



足踏み脱穀機を体験



かかし大集合!

農業体験には、家族で参加しているメンバーが沢山います。初めは、泥で汚れるのを嫌がる子どもたちも段々と草引きや虫取りに夢中になったり、大人も田んぼに入って田植えをしたり、鎌を使って稲刈りをして足踏み脱穀機で脱穀するところまでを体験できます。暑い寒いもダイレクトに感じ取れます。皆さん、一緒に農業体験しませんか。(高槻農業体験委員 小柳留美子)

## 「でんきを変える、でんきで変わる」

～地域の資産(森林・人)を活用して持続可能なあり方を選んだ村へ



組合員4人と自然エネルギー委員会メンバー5人で、岡山県西粟倉村へ地域エネルギー見学に行きました。映画「おだやかな革命」でも紹介された人口約1400人、93%が森林の山村です。

まずは、総木造り、ヒノキの香りの素敵な村役場で職員の方からお話を聞きます。「平成大合併の折、村民の6割が合併に反対し、村の生き残りをかけ『100年の森林構想』に取り組んだ。再エネは村の事業として儲かるから!」と言われたのが印象的でした。

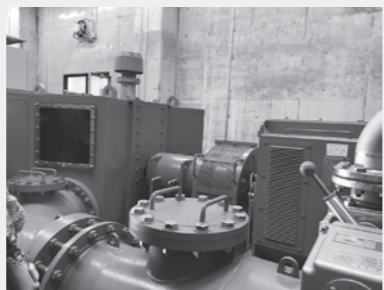
木材価格が上がらないし、個人では管理が難しい山林を村が積極的に関与し活用している。村内で経済も回ると、良いことだらけ!



左:総木造りの村役場の外観。内部も梁が連なる素敵なデザイン 右:水力発電の横軸ターボ水車。手前の曲管の右から左に水が流れ、左の箱の中の羽を回す仕組み

そして村役場近くの木質バイオマス施設で、間伐材のウッドチップ、イタリア製のボイラーを見学。圧巻は地域熱供給システム。道路下の高断熱配管で、役場や小学校等6施設に温水を流し暖房や給湯に使用しています。

次は小水力発電。水車と言えば♪緑の森の彼方から♪の歌を口ずさみながら水車小屋を想像していた私は、そのハイテクな姿にビックリ!? 環境に負荷の少ない小水力発電は、何処でも出来たら良いのに、法律や所有権・水利権などの権利関係の壁等があるとのこと。水車も外国製と、日本がいかに力を入れてこなかったかと心底ガッカリしました。



移住者も増えている期待以上の村に、心を熱くして帰途につきました。

(自然エネルギー委員会 奥村芳実)

「よやくる」

## 予約する私、サステイナブルな暮らし

「よやくる」

継続して食べる約束が、安心の品質、公正な価格、持続的生産につながります。

新しくなった予約・登録のしくみ「よやくる」。利用していますか?

クラブ通信でも「よやくる」消費材を紹介しています。

「ココがすごい、ココが違う!」を知って、あなたのお気に入り消費材にしてくださいね。

★今月のおすすめ

## やさいBOX

～「作り続けられる・食べ続けられる」 持続可能な生産と消費～

- 栽培期間中は化学合成農薬・化学肥料(窒素分)は不使用
- 土づくりを大切に、環境にできるだけ負荷をかけないよう栽培
- 青森県から熊本県まで15の提携産地でその土地と季節に合わせた野菜を栽培
- やさいBOXのセット内容はおまかせ。作付計画に基づいてできた野菜をすべて引き取る仕組み
- 登録制により、生産者は計画的に農業に取り組み、組合員は利用しやすい価格で食べることができる
- 野菜はシーズンを通して同一価格、市場の影響を受けない

※有機JASで認められている農薬は許容。

スタンダードセット  
(5～10品目)



そのほか… ミニセット(2～5品目)

分け合いセット(約3家族分)

もあります

配達サイクル: 毎週

生産者: 産直南島原、島原自然塾、水の子、肥後れんこんの里、肥後あゆみの会、アグリランド、とさやま開発公社、四万十木の子会、山本農園グループ、伊賀有機農産供給センター、望月農園、白州森と水の里センター、茨城BM、米沢郷牧場、八峰園

※登録するには支所に電話、配達職員に伝える、注文書にメモを付けるなど。

セット内容は、配達前日の15時以降に生活クラブ生協大阪WEBサイトで確認できる。→

(トップページ→青果関連のお知らせ→やさいBOXお届け内容)



組合員の声:

- ・新鮮、野菜の甘味たっぷり、葉物は柔らかい。
  - ・何が届くか楽しみ。バランスよく食べられる。
  - ・農薬不使用の野菜はスーパーでは高価だが、やさいBOXなら手頃な価格で手に入る。
- スタンダードセットの例…  
ほうれん草など青菜1束 186円、キャベツ1玉 257円
- ・やさいに付いている「やさいニュース」で、畑の様子が伝わってくる。組合員の食べ方も参考になる。
  - ・豊作で一時にたくさんとれた野菜も、ピーク時登録の仕組みで無駄なく引き取ることができる。

### 〈私たちがやさいBOXを 食べることでつながる未来〉

- ①栽培期間中の化学合成農薬・化学肥料不使用で、食の安全と生産者の健康、環境保全に。
- ②いろいろな種類が入ったおまかせセットで、偏らない健康的な食べ方に。
- ③登録制(つくる約束・食べる約束)で持続可能な生産と消費、国内自給力アップに。
- ④ピッキング袋の回収とリサイクルでごみの削減に。
- ⑤季節に合わせた栽培により加温の必要がなく、燃料使用の節減とCO2の排出削減に。

## 私の おすすめ 3品

多田千鶴さん  
30歳代 生協歴5年

いわし水煮缶



市販では味付けのものが多く、いわし水煮缶を探していたところ消費材で発見! 食べてみると、お魚の旨みがしっかりあり、おいしくてまたびっくり! さば缶よりも入っている骨が小さく、子ども達も食べやすいです。我が家のストック食材になりました。

パン粉



市販ではなかなか見かけない、ショートニングなしのパン粉です。トランス脂肪酸有無も気になるので私はこの消費材を選んでます。お米由来の天然酵母を使っているのが嬉しいところ。揚げものはカリッと揚がり、家族にも好評です。

磐州干潟産青とびおにぎりのり



開封したときの磯の香りがすごく印象的! この良い香りを子どもたちにも体感してもらいたくて、食べるカタログで見かけると買ってしまいます。そのまま食べたり、おにぎりに使うことが多いですが、お餅に巻いたり、蕎麦やパスタに添えるのもいいかも。

### ★いわしハンバーグ★

<材料>

- ・玉ねぎ 中1/2個
- ・人参 中1/2本
- ・きのこ類 1/2パック
- ・いわし水煮缶 1缶
- ・パン粉 大3

<作り方>

- ①玉ねぎ、人参、きのこ類はみじん切りする。
- ②全材料をよくこねて、ハンバーグ型に成形し、フライパンで焼く。生地がゆるかったら片栗粉で硬さ調整しています。

### ★のりの佃煮★

<材料>

- ・青とびおにぎりのり 15枚
- ・水 130cc
- ・みりん 大さじ2
- ・酒 小さじ2
- ・砂糖 小さじ2
- ・濃口醤油 大さじ1+1/2

<作り方>

- ①のりを小さくして水に浸しておく。
- ②鍋に水に浸しておいたのりと調味料を全部入れ、煮汁がなくなるとトロっとするまで煮詰める。冷めるととろみが増します。



1月

会員数	10,945人			
給付状況	消費材の破損	3件	健康診断補助	7件
	延長保育	5件		
	託児	地区	10件/19人	暮らしの日常的なたすけあい
全体		2件/0人	暮らしのたすけあい	64時間/18人

エッコロ事務局 ☎/FAX 072-641-5811  
月・水・金(10~15時)



「エッコロ」ってどういう意味？

イタリア語で「はい、どうぞ」という意味です。エッコロ共済は、「ちょっとお願い」「はい、どうぞ」というお互いさまの関係で、たすけ合う生活クラブ生協大阪独自のシステムです。

「ちょっと手伝って欲しいけれど、近くにエッコロ加入者がいない」とお困りの方、連携する福祉団体にお問い合わせしてみませんか？

例えば、美容院に行きたいけど子どもを見てもらえる人がいない、一人で病院に行くのは不安だから付き添って欲しい、自分の体調が悪いから子どもの面倒を見てもらいたい。そんなときは福祉団体にご相談ください。

◆香里ブロック 大阪高齢者生活協同組合  
Tel 072-898-0501

◆門真・平野ブロック W.coあひるポート  
Tel 06-6167-9091

◆千里・茨木ブロック NPO法人ほほえみケア  
Tel 080-8346-5363

◆豊能ブロック 高齢者サポートみのおステーション  
Tel 072-786-9042

エッコロ共済には随時加入することができます。加入を希望される方は配達担当者かエッコロ事務局までご連絡ください。

5年ぶりの  
会場開催

産直 春のつどい

日時：2023年3月6日(月)  
・午前の部 10:00~12:30  
— 昼食 —  
・カフェ交流タイム 13:30~15:00

場所：大阪市中央公会堂  
3F 中集会室

詳細は、生活クラブ生協大阪WEBサイトへ、  
参加申込は、こちらから (2/17べ切) →



つぶやき

年明け早々、2人目の孫が生まれた。昨夜まだ生まれそうにないと帰阪してきた息子は、トンボ帰りで北九州へ。  
送られてきた新生児の写真に顔が緩み、動画の泣き声に思わずもう決まっている名前前で呼びかける○○バカな私：  
コロナ禍でも面会が許されて、赤ちゃんにやさしく寄り添うお兄ちゃん姿がまた愛らしい。  
「男一人はなかなか大変やで」と：自らの経験から心の中でニヤリとしながらお嫁ちゃんにメールを送る。



ブックエンド

書名／美しいものを見に行くツアーひとり参加

著者／益田 ミリ

出版社／幻冬舎文庫



旅行は好きだが国内旅行ばかりで海外には行ったことがない。夫が海外駐在の時に何度かチャンスはあったが、私は大の飛行機苦手人間なので躊躇している間に新型コロナの渦にのまれ、そのチャンスも無くなった。

目もよく見え、集中力もあった若い頃は分厚い海外ミステリーを好んで読んでいたが、今は食に関したエッセイや紀行文が中心。益田ミリさんの「美しいものを見に行くツアーひとり参加」は手元に置いておきたい大好きな本。イラストレーターである作者の挿絵やカラー写真が満載でカバンの中身やお土産のイラストが楽しい。行程表も載っていて旅気分が味わえ、ヨーロッパの美しい景色や、かわいい小物に乙女心(?)がくすぐられる。6つの旅がある中で私はドイツクリスマスマーケットの回がお気に入り。ビールやソーセージもすごくおいしそう。他のツアー参加者との付かず離れずの関係性にも「うんうん」と共感。

一人旅もいいな、実行できるかどうかは別にして。

(穂谷地区 保木本久美子)

生活と自治

■2022年10月号

連載 産地百景 山形県・遊佐町

遠くになだらかに見える山が目にとまり、地図帳を開いた。鳥海山だ！ 裾野に広がる収穫間近の畑は、様々な野菜の緑に彩られパッチワークのように美しい。鳥海山に豊富に蓄えられた地下水がもたらしてくれた恵みだ。

かつて実家の周り一面は、緑色の茶畑だった。帰るたびに家が増え茶畑が消えていった。美しい写真を見て、その場所に行ってみたい気持ちになったのと同時に、実家やわが町の自然や美しい景色はいつまでも変わらないでいてほしいと思った。

(光風地区 清野妙子)

一人ひとりの購読料(100円)で成り立っています。

理事会報告

12月19日 J:COM中央区民センター

○22年度活動報告案、23年度活動方針案の提案・討議

○第55回通常総代会の開催と総代選挙の実施について決定

○23年度役員改選について決定

○子育てひろばサポーター部会

○サポーター研修会活動計画を決定

○託児リーダー部会

○託児スタッフ交流会活動計画を決定

○秋の紹介キャンペーン最終報告

加入目標789件に対し、実績

374件(達成率47.4%)

○冬の共済キャンペーン計画(1/16

〜3/3)を確認